

日本語対応スライドの例 (Quarto + Jupyter エンジン)

ill-identified

2021/10/2

- Quarto は最近公開されたばかりで開発中
- **ここの記述もすぐ時代遅れになる可能性があることに注意**

YAML メタデータの解説

- Beamer について
 - metropolis テーマ使用
 - metropolis は XeLaTeX 使用を想定している
 - しかし XeLaTeX では FontAwesome がうまく認識されない? ので callout ブロックは使用できない.
 - フォントプリセット指定や細かい設定変更は現状 LaTeX コマンドで書くしかない
- revealjs について
 - 全体的に表示がうまくいってない
 - デフォルトのデザインもあまりよくない
- スライドは余白が貴重なので,
コードを表示しないデフォルト設定に
- dev は効果があるのかよくわからん

- 箇条書き

1. aaa
2. bbb
3. ccc

ブロック構文

- 以下は Beamer のブロックの出力例
- Beamer 以外では機能しない可能性

ブロック

これは block 環境

警告ブロック

これは alertblock 環境

用例ブロック

これは exampleblock 環境

- ブラック=ショールズ方程式 (式 1)

$$\frac{\partial C}{\partial t} + \frac{1}{2}\sigma^2 S^2 \frac{\partial^2 C}{\partial C^2} + rS \frac{\partial C}{\partial S} = rC \quad (1)$$

コードの埋め込み

- コードの解説のため, コードを表示しつつ実行しない
- 以下は $1 + 1$ を実行するためのコード.

```
```{python}  
#| eval: false

1 + 1
```
```

グラフの表示

Matplotlib 公式の用例から作成した 図 1 を見よ。
コードは長いので 非表示とした。

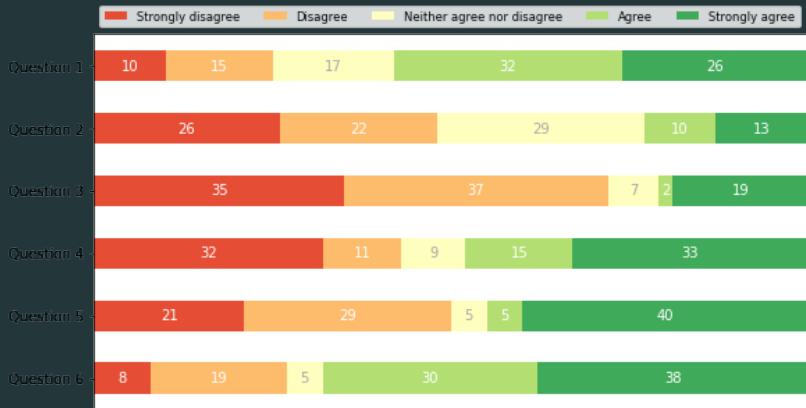


図 1: matplotlib のコードはとても長い

表の表示

- `?@tbl-table1` を見よ.
- 現時点では pandas
データフレームの表示を表として相互参照できない?
- `output: asis` と `.to_markdown()` や `.to_latex()` 併用もダメ?

| | Q 1 | Q 2 | Q 3 | Q 4 | Q 5 | Q 6 | cat |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------------------------|
| 0 | 10 | 26 | 35 | 32 | 21 | 8 | Strongly disagree |
| 1 | 15 | 22 | 37 | 11 | 29 | 19 | Disagree |
| 2 | 17 | 29 | 7 | 9 | 5 | 5 | Neither agree nor disagree |
| 3 | 32 | 10 | 2 | 15 | 5 | 30 | Agree |
| 4 | 26 | 13 | 19 | 33 | 40 | 38 | Strongly agree |